

# しまぎんの 経営情報

2011年(平成23年)12月期  
(平成23年4月～平成23年12月)

【単体情報】



マスコットキャラクター  
“シマニー”

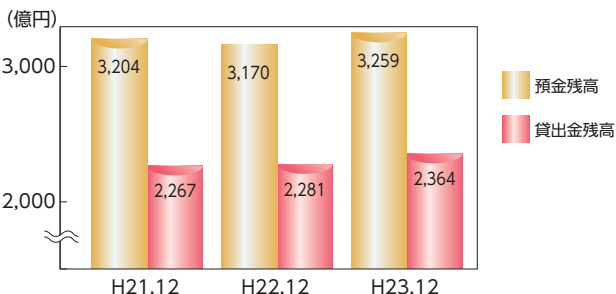
# 1. 預金・貸出金、個人預り資産

預金・貸出金及び個人預り資産の状況は次のとおりです。

## 預金・貸出金

(百万円)

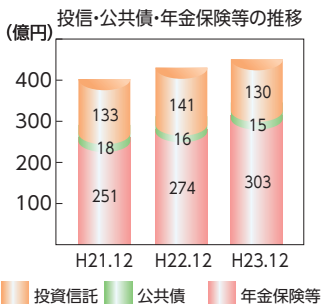
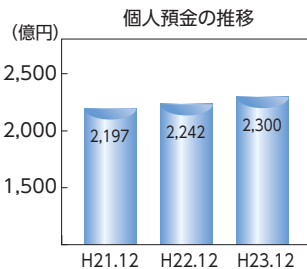
区 分	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
預金残高	320,454	317,021	325,945
個人預金	219,745	224,296	230,007
法人預金	65,062	63,030	66,212
公金預金	34,837	28,937	28,607
金融機関預金	808	757	1,117
貸出金残高	226,712	228,106	236,413
中小企業向け貸出	118,787	114,211	111,279
個人向け貸出	67,321	69,114	74,883



## 個人預り資産

(百万円)

区 分	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
個人預り資産	260,189	267,630	274,878
個人預金	219,745	224,296	230,007
投資信託	13,394	14,136	13,005
公共債	1,880	1,699	1,536
年金保険等	25,168	27,498	30,328



投資信託 公共債 年金保険等

## 2. 有価証券

有価証券の評価差額等は次のとおりです。

### 評価差額等

(億円)

区 分		平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
満期保有目的の債券等	差 額	0	2	3
その他有価証券	評価差額	4	10	▲6
内 訳	債 券	8	9	9
	株 式	▲0	▲0	▲7
	そ の 他	▲3	1	▲8

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

※差額及び評価差額は、各決算日の時価に基づき算出しております。ただし、内訳中の「株式」及び「その他」に含まれる上場受益証券等の評価差額は、月中平均時価に基づき算出しております。

## 3. 経営成績

経常収益は、貸出金利回りの低下を主因として貸出金利息が減少しましたが、有価証券関係収益が増加したことなどから、前年同期比72百万円増収の5,892百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利回りの低下を主因として預金利息が減少しましたが、有価証券関係費用、営業経費及び与信関連費用が増加したことなどから、前年同期比439百万円増加し5,350百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比366百万円減少の541百万円、四半期純利益は前年同期比241百万円減少の312百万円となりました。

(百万円)

区 分	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
経 常 収 益	6,305	5,819	5,892
経 常 費 用	5,438	4,911	5,350
経 常 利 益	867	908	541
四 半 期 純 利 益	544	553	312

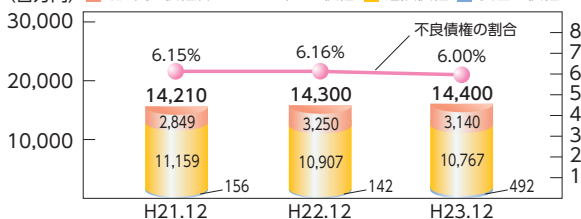
## 4.不良債権

金融再生法に基づく開示債権額(貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象)は次のとおりです。

(百万円)

区 分	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,894	3,250	3,140
危険債権	11,159	10,907	10,767
要管理債権	156	142	492
計 ①	14,210	14,300	14,400
正常債権	216,727	217,736	225,272
合計 ②	230,937	232,036	239,672
不良債権の割合 ①/②	6.15%	6.16%	6.00%

(百万円) ■ 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ■ 危険債権 ■ 要管理債権 (%)



※上記の各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づき算出したものです。

なお、当四半期において、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、無価値と認められる部分についての直接償却相当額の減額(部分直接償却)はしていません。

※「中小企業向け融資の貸出条件緩和が円滑に行われるための措置」(金融庁)を反映した基準に基づき、要管理債権を算出しております。

## 5.自己資本比率

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

区 分	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期
自己資本比率	9.02%	9.35%	9.27%
基本的項目(Tier1)比率	7.12%	7.53%	7.53%

### 自己資本比率について

- ◆当行のように海外に営業拠点を有しない銀行は国内基準の対象となり、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成23年12月期の自己資本比率は9.27%であり、国内基準の4%をクリアしています。

### 基本的項目(Tier1)比率について

- ◆基本的項目(Tier1)比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」(資本金や剰余金など)によって算出される比率のことです。
- ◆平成23年12月期のTier1比率は7.53%であり、この比率でみても国内基準をクリアしています。

## 6. 企業の社会的責任(CSR)への取組み

当行は、従来から企業の社会的責任(CSR)の重要性を強く認識し、「経営理念」の一つとして掲げ、収益性・健全性の向上や内部管理態勢の強化などに向けた取組みを着実に実施するとともに、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さま、従業員などステークホルダーの皆さまからの様々なご期待にお応えできるよう、社会貢献活動についても積極的に推進しております。

今回、社会貢献活動の中から、以下の活動をご紹介します。ご了承ください。

### ◆ 教育・進学等のご支援 ◆

当行は、教育・進学等に関する資金を必要とされる皆さまをご支援するため、従来から、教育関連ローン商品を取り揃え、こうした皆さまのニーズに積極的にお応えしております。また、間接的なご支援となりますが、18歳未満のお子さまと同居されている皆さまの住宅取得等にかかるご負担を少しでも軽減できるよう、一定条件の下、住宅ローン金利の割引を行っております。

今年度においては、こうした取組みの一環として、平成23年12月1日から、大学や専門学校等の受験料お振込みにかかる振込手数料の無料化(至:平成24年3月30日)を行うとともに、教育関連ローン商品の金利引き下げ(至:平成24年4月27日)も行っております。

今後も、こうした取組みを通じて、教育・進学等のご支援を継続してまいります。



※詳しくは、当行ホームページ(<http://www.shimagin.co.jp/>)をご覧ください。お近くの当行窓口までお問合せ下さい。

### ◆ 環境問題等への取組み ◆

当行は、環境問題への取組みとして、従来から、省資源活動の促進、省エネ活動の推進、環境に配慮されるお客さまのご支援等を行っております。

こうした取組みの一環として、今年度から「エコキャップ運動」を行っております。この運動は、NPO法人エコキャップ推進協会が推進する活動で、ペットボトルのキャップ(エコキャップ)収集を行い、キャップをゴミとして焼却するのではなく、再資源化を促進することで、焼却処分にとまなうCO2発生を抑制し、地球環境の改善に資するとともに、同協会がキャップの再資源化で得た利益を「NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付することによって、発展途上国にワクチンを送ることを目的としております。

当行では、各営業店の窓口に「エコキャップ回収箱」を設置し、当行職員はもとより、ご来店されたお客さまにも積極的にご声掛けを行い、多くの方々にご協力いただいております。

この他、温室効果ガスの削減による地球温暖化防止の取組みとして、平成23年12月1日から、「ウォームビズ」(至:平成24年3月31日※)を行っております。

今後も豊かな自然環境に恵まれた山陰を地盤とする金融機関として、環境保全に少しでもお役に立てるよう、こうした取組みを継続してまいります。

※詳しくは、当行ホームページ([http://www.shimagin.co.jp/news/news\\_2011/nr20111128.html](http://www.shimagin.co.jp/news/news_2011/nr20111128.html))をご覧ください。お近くの当行窓口までお問合せ下さい。

## 〔しまぎん店舗のご案内〕

### ■島根県(25ヵ店)

#### ◎松江市(11ヵ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234  
北出張所 TEL(0852)24-1451  
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351  
南出張所 TEL(0852)24-1251  
津田支店 TEL(0852)24-1551  
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651  
山代支店 TEL(0852)24-1751  
黒田支店 TEL(0852)23-7777  
上乃木支店 TEL(0852)22-7755  
学園通支店 TEL(0852)21-2120  
松江センター出張所 TEL(0852)24-1564

#### ◎隠岐郡(1ヵ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

#### ◎安来市(1ヵ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

#### ◎出雲市(6ヵ店)

出雲支店 TEL(0853)30-6611  
出雲東出張所 TEL(0853)22-5260  
出雲中央出張所 TEL(0853)23-6262  
大社支店 TEL(0853)53-2142  
平田支店 TEL(0853)62-2314  
斐川支店 TEL(0853)72-5200

#### ◎雲南市(2ヵ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621  
雲南支店 TEL(0854)45-5557

#### ◎大田市(1ヵ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

#### ◎江津市(1ヵ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

#### ◎浜田市(1ヵ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

#### ◎益田市(1ヵ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222

### ■鳥取県(9ヵ店)

#### ◎米子市(4ヵ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131  
米子東出張所 TEL(0859)22-7370  
角盤町支店 TEL(0859)32-5121  
米子駅前出張所 TEL(0859)33-5221

#### ◎境港市(1ヵ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

#### ◎日野郡(1ヵ店)

根雨出張所 TEL(0859)72-0371

#### ◎倉吉市(1ヵ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

#### ◎鳥取市(2ヵ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118  
鳥取駅南出張所 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域の皆さまに、積極的な経営内容の情報開示を行ってまいります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページにも掲載しております。

## 島根銀行 (平成24年1月発行)

お問合せ先：人事財務グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234(代表)

URL.<http://www.shimagin.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

本誌の作成にあたっては、環境にやさしいインクと再生紙を使用しております。